

大賞

宮本荘グループ【小鹿野町】

宮本荘グループの宿、「宮本家」は200年以上の歴史を持つ農家屋敷を改修した古民家旅館で、囲炉裏や五右衛門風呂など、古き良き日本の生活を体験できる。秩父地方をPRするCMにも登場し、日本国内の観光客のみならず海外の旅行客にも人気がある。12代目当主で元力士の宮本社長は自身のキャリアを生かし、力士のときのようにお客様にファンになってもらえるようグループならではのサービスを提供している。

グループには他にも会議室や120畳の道場、野球サッカー専用グラウンドなどがある、西谷津温泉旅館「宮本の湯」や自然体験、農業体験が行える直営農場「秩父ふるさと村」がある。



①日常の空間でゆっくりと過ごす贅沢な時間をご提供。

200年の歴史を刻んだ農家屋敷で自家製農園の採れたて・もぎたての野菜や果物、清流で育った川魚、奥秩父の鳥獣類、イノシシ、野鳥などの地元の里山素材を囲炉裏やかまどで料理し提供。また、薪で沸かす五右衛門風呂のような大釜で作ったお風呂など日常では味わえない心の贅沢を味わっていただけるよう工夫している。



②伝統でおもてなし

本物の農家の蔵を改造した蔵BARがあり、先祖伝来の宮本家独自の製法で造る「山の実酒」を料理の食前酒として提供。果実酒含めると50種類以上もあり、宿泊されるお客様の楽しみの一つとなっている。

また、蔵BARの二階展示室には宮本家に代々伝わるひな人形や屏風の品々、12代目当主の化粧まわしなどを展示し、歴史あるものを見て楽しんでいただいている。



③外国人受け入れについて

ヨーロッパ、アメリカ、韓国台湾など様々な国籍の旅行客を受け入れており、海外のメディアからも注目を集めている。海外からの旅行者の増加に合わせ、そば打ち体験を教える打ちインストラクターを3名から7名に増やし、英語の説明書を作成するなど受け入れ体制を整備している。

④ふるさと体験

宮本の湯直営の自然に囲まれた体験型農場「秩父ふるさと村」は季節ごとの野菜の収穫や川下り、乗馬、そば打ちなどさまざまな田舎体験ができる。野菜を収穫するだけでなくピザやカレーを作るなど加工するまでを体験できるようにしている。そば打ち体験でもクルミを収穫し、そのクルミでたれ作りまで体験できる

⑤子供たちの野外教育について

「宮本の湯」と「ふるさと村」では小学校やお泊り保育の野外教育を積極的に受け入れている。食事は、アレルギー対応などきめ細かなサービスも行っている。毎年新しいことを発見、体験してもらいたいという気持ちで新しい体験メニューを考案し提供している。